

指定管理者制度導入施設 モニタリングチェックシート

(令和7年度 上半期(4月～9月) 年間 (4月～3月) の管理運営状況)

施設名	市民プール	指定管理者	シンコースポーツ・アズビル共同事業体
指定期間	令和7年4月1日から 令和9年3月31日まで	担当課	スポーツ推進課

1 業務の遂行状況及び収支の状況

項目	分類	年間計画 (A)	実績 (B) (モニタリング時)	対計画比率 (B/A × 100)	
業務の遂行状況	開館日数 (日)	334	170	50.9%	
	延べ利用者数 (人)	42,170	24,018	57.0%	
	事業開催回数	必須事業 (回)	96	47	49.0%
		自主事業 (回)	503	224	44.5%
収支状況	収入	指定管理料 (円)	57,615,500	28,807,746	50.0%
		利用料金収入(売上) (円)	7,182,500	3,932,550	54.8%
		自主事業収入 (円)	12,550,000	4,351,582	34.7%
		その他の収入 (円)	-	-	-%
	収入計 (円) …①		77,348,000	37,091,878	48.0%
	支出	人件費 (円)	12,296,000	6,607,508	53.7%
		維持管理経費 (円)	34,221,080	19,702,243	57.6%
		自主事業関係経費 (円)	5,465,000	2,320,461	42.5%
		その他の支出 (円)	21,730,920	9,835,593	45.3%
	支出計 (円) …②		73,713,000	38,465,805	52.2%
	収支 (①-②) (円) …③		3,635,000	△1,373,927	-%
	諸経費 (本社運営費など) …④		-	-	-%
	総収支 (③-④) (円)		3,635,000	△1,373,927	-%

指定管理者の自己評価 (改善点、その他特記事項)

【開館日数・利用者数について】 ○開館日数 ・計画どおり 170 日間開館しました。 小学校プール授業のため、延べ 10 日間 (42 時間) 全面貸切となりました。室内プール換水清掃を 5 月に実施しました。 利用者数 ・個人 19,797 人 (前年度 17,283 人、前年度比 114.5%) となりました。 ・団体 4,221 人 (前年度 4,096 人、前年度比 103.1%) となりました。	【事業の実施状況について】 ○必須事業 ・エンジョイ水中運動 510 人 (前年度 289 人、前年度比 176.5%)、 ワンポイントアドバイス 21 人 (前年度 25 人、前年度比 84.0%)、障がい者水泳教室 26 人 (前年度 14 人、前年度比 185.7%) となりました。 ○自主事業 ・こども向け教室 1,620 人、前年度比 98.1%となりました。 ・おとな向け教室 578 人、前年度比 137.0%となりました。 ・物販売上 817,758 円、前年度比 109.1%となりました。	【収支状況について】 ○収入 ・利用料金収入 : 年間計画比 54.8%、前年度比 117.4%。 ・自主事業収入 : 年間計画比 34.7%、前年度比 101.6%。 ・収入合計では 48.0%、前年度比 101.8%となりました。 ○支出 ・人件費年間計画比 53.7% ・支出合計では年間計画比 52.2%となりました。 ・人件費など物価高騰により厳しい状況が続きますが、年間計画に沿った運営により、計画範囲内に収まるように経費削減に取り組んでまいります。
--	--	---

所管課の評価（指摘事項）

<p>【開館日数・利用者数について】</p> <p>年間計画どおり 170 日間の開館を行い、前年度同様、小学校プール授業の実施により全面貸切となる日がある中で、個人利用者数は前年度に対して 114.5%、団体利用者数は前年度に対して 103.1% と増加しています。この点は評価できます</p> <p>引き続き、年間計画どおりに実施できるよう努めてください。</p>	<p>【事業の実施状況について】</p> <p>必須事業及び自主事業ともに、年間計画に沿っておおむね開催できています。参加者数は、前年度に対して増加しており、この点は評価できます。特に、障がい者水泳教室の参加者が著しく増加しており、パラスポーツの普及に寄与していることも評価できます。</p> <p>一方、自主事業に関しては、小学生向け教室の参加者が前年度と比較して、減少しています。周知方法を工夫し、利用者の増加に努めてください。</p>	<p>【収支状況について】</p> <p>利用料金収入については、年間計画の半数に対して上回っていますが、自主事業収入については年間計画の半数を下回る結果となりました。</p> <p>前年度比では、自主事業であるおとな向け教室の参加者が増加し、前年度に対して 101.6% の増加が見られています。</p> <p>引き続き、年間計画に達するよう、利用者のニーズに合わせたサービスの提供に努めてください。</p>
---	---	--

2 チェック項目

評価項目・評価事項（数値目標）		確認資料等	指定管理者の自己評価	所管課の評価
受付等の業務	施設の利用許可等を条例に従い適切に行っている	日報、月報、利用者アンケート、申請書	適正・要改善	適正・要改善
	使用料、利用料金の徴収、減免を適切に行っている	日報、月報、申請書	適正・要改善	適正・要改善
施設・設備の維持管理	消防設備、機械設備の保守点検や施設の修繕等を適切に行っている	各種点検結果報告書、実地	適正・要改善	適正・要改善
	衛生環境を維持するため清掃業務等を適切に行っている	日報、月報、実地	適正・要改善	適正・要改善
	備品等を適切に保管・管理している	備品台帳、実地	適正・要改善	適正・要改善
	業務の全部又は主たる業務を第三者に請け負わせていない	実地	適正・要改善	適正・要改善
安全性への配慮	安全管理、衛生管理、危機管理に関するマニュアルが整備され、また、職員等に対する指導訓練が適切であり、市への通報体制が整っている	危機管理マニュアル	適正・要改善	適正・要改善
	避難経路の確保、事故防止策や防犯等の警備業務など利用者への安全対策が講じられている	実地	適正・要改善	適正・要改善
	損害保険等の必要な保険に加入している	保険証書	適正・要改善	適正・要改善
透明性・公平性	ホームページ等により施設の情報の公開に努めている	ホームページ	適正・要改善	適正・要改善
	情報公開に対する体制を整備している	情報公開マニュアル	適正・要改善	適正・要改善
	利用者の平等な利用が確保されている	日報、月報、利用者アンケート、申請書	適正・要改善	適正・要改善
効果的・効率的な運営	苦情や利用者アンケートによる意見、要望等を管理運営に反映している	利用者アンケート	適正・要改善	適正・要改善
	施設の利用者拡大の取組を行っている	日報、月報、事業報告書	適正・要改善	適正・要改善
	経費削減のための取組を行っている	日報、月報、事業報告書	適正・要改善	適正・要改善
	広報紙、チラシ、ホームページなどにより積極的に事業等を周知している	広報紙、チラシ、ホームページ	適正・要改善	適正・要改善
人員配置・人材育成等	事業計画書どおりの人員を配置している	6 人 人員配置計画、実地、出勤簿	6 人 適正・要改善	適正・要改善
	事業計画書どおりの職員の指導育成や研修を行っている	2 回/年 研修マニュアル	実施回数 2 回 適正・要改善	適正・要改善

	障がい者や高齢者、地域住民の雇用促進に努めている	74.3%	人員配置計画	80.0% 適正・要改善	適正・要改善
	労働法令の遵守やハラスメント対策など、労働環境への適切な配慮がなされている		実地、出勤簿、就業規則等	適正・要改善	適正・要改善
個人情報の保護	個人情報を保護するための取組を行っている		個人情報保護マニュアル	適正・要改善	適正・要改善
	文書管理を適切に行っている		保存文書	適正・要改善	適正・要改善
自主事業の取組	自主事業の実施により、市民サービスの向上に努めている		事業報告書、日報、月報、実地	適正・要改善	適正・要改善
環境への配慮	省エネルギーの取組、環境負荷低減、ゴミの減量など、環境への配慮に取り組んでいる		日報、月報、実地	適正・要改善	適正・要改善

※評価基準

「適正」：その項目について、協定書、事業計画書等に沿った適正な指定管理業務を行っている。

「要改善」：その項目について、協定書、事業計画書等に照らし合わせて、目標達成されておらず、改善の余地がある。

3 上記1、2の評価に関する所見

指定管理者による所見（改善点、その他特記事項）
<ul style="list-style-type: none"> 必須事業エンジョイ水中運動の参加者増により7月から9月までは衝突防止等のため、普段は2コースを使って実施する教室を、3コース使って実施しました。 自主事業おとな向け教室を全日程参加型から毎回参加型に変更し、1回からでも気軽に参加できるようにした結果、参加者は前年度比137.0%となりました。 こども向け教室は前年度比減となっていますが、1回当たりの参加者は前年度比106.8%と増加しています。
所管課による所見（指摘事項など）
<p>今年度上半期は、延べ利用者数において年間計画の半数に対して57.0%と、計画どおりの利用が見られ、前年度に対して増加しています。しかし、総収支としては年間計画を下回っているため、課題として捉えています。特に、自主事業収入が年間計画に達していないことから、おとな向け事業のようなニーズに合わせたサービスの提供に取り組むなど、魅力あるプログラムを検討してください。</p> <p>物販販売については、前年度同様、クッキー販売など地域密着型の事業が行われているため、今後もその取組を継続するために、調整や準備をお願いします。</p> <p>下半期は、気温の低下による利用者数の減少が見込まれます。プールの利用促進や管理、設備の不具合についても注視し、利用者が安全・安心して利用できる運営に努めてください。</p>